

東和便り



第1号 学校スタート
2016.4.12 東和中学校

【学校教育目標】

「人権尊重の精神を全教育活動の基盤とした、心豊かな人間性と確かな学力、たくましく生きる力を持った生徒の育成」

2016年度 東和中学校 生徒351名、教職員34名でスタート！

【入学式学校長式辞・始業式挨拶 抜粋 「東和中学校がめざすこと」】

この中学生活の三年間は、一生の間で、^{からだ}身体^{こころ}の面、心の面で一番大きく成長する時期です。この時期、心身ともに鍛え、将来、社会的に自立していくための力を十分身につけてほしいと願っています。

そのために必要なものは、「生きる力」です。「生きる力」とは、基礎基本を確実に身につけ、いかに社会が変化しようと、自ら課題を見つけ、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、行動し、より良く問題を解決する資質や能力という「確かな学力」自らを律しつつ、他人と協調しながら他人を思いやる心や感動する心という「豊かな人間性」たくましく生きるために必要な健康や体力という「健やかな身体」であります。

本校では、教育目標として、「人権尊重の精神を全教育活動の基盤とした、心豊かな人間性と確かな学力、たくましく生きる力を持った生徒の育成」をかせ、取り組んでいきます。

- そして、この教育目標達成のため、五つの具体的な努力点を掲げております。
- 一つ目は、「早寝・早起き・朝ごはん」といった生活のリズムを身につけた生徒の育成
 - 二つ目は、家庭での学習習慣をきちんと身につけた生徒の育成
 - 三つ目は、人権意識が高く、思いやりの心が厚く、自分や仲間を大切にでき、決まりを守る生徒の育成
 - 四つ目は、読書に親しみ、読解力や豊かな表現力を身につけ、正しい言葉遣いができる生徒の育成
 - 五つ目は、生徒が主体的に学ぶ授業をめざしペア学習やグループ学習を取り入れた学び合いの授業づくりを進めること、であります。

この東和中学校の教職員全員で、教育目標の達成のため、この五つの具体的な努力点について精一杯頑張りますし、皆さんの頑張りに、大いに期待したいと思います。

東和中学校は、生徒達が学び育ち合う学校、教師も教育の専門家として学び育ち合う学校、保護者や地域の方々も学校に協力・参加していただき学び育ち合う学校を目指していきます。

2016年4月12日 学校長 東方 美喜夫



東和中学校ALLスタッフ

	1組	2組	3組	4組	なかよし学級	学習支援推進教員	生徒指導	保健室
1年 担任	辻本 雄祐 (社会)	和田あおい (数学)	楠本 裕明 (技術・理科)	西山 由紀 (家庭・数学)	成末喜穂 (なかよし2)	小浦 敏秀 (数学)		
1年 副担任	松下 加代 (英語)		有田 充治 (理科)					
2年 担任	山本 茂子 (音楽)	貴志 淳子 (英語)	山本 翔 (数学)			竹本 俊一 (社会)		梅田まゆみ (養護)
2年 副担任	江田 太郎 (国語)		坂口華乃子 (保体)					
3年 担任	矢出史奈子 (理科)	伊丹 大輔 (保体)	岡田 眞 (英語)	下地 浩平 (社会・保体)	森 万喜 (なかよし1)	吉田 隆昌 (社会)	西上 隼人 (数学)	
3年 副担任	沖殿 尚弘 (美術・社会)		小出 季依 (国語)		東 正之 (なかよし3)			
校長 東方美喜夫					県事務 峠 景子	学校支援サポーター	山本 秀美	
教頭 山本 均					校務員 大東 昌治	スクールカウンセラー	浜崎 慎也	
					PTA事務・販売 米田 直美	和歌山大学教職大学院派遣	橋爪 順子	
					初任者研修拠点校指導教員 西岡 佳孝	小学校兼務教員	西本 雅昭	

※ 坂口華乃子先生の体育実技産前介助非常勤講師として前田里彩先生が5月からスタッフに入ってくれます。

平成28年度部活動指導担当教員一覧

体育部		文化部	
部 名	担当教員	部 名	担当教員
剣道部	坂口華乃子 (丸山 雅嗣)	美術部	沖殿 尚弘
	東方美喜夫	家庭部	成末 喜穂
			松下 加代
柔道部	江田 太郎	文芸部	西山 由紀
	小浦 敏秀		森 万喜
	岡田 眞	合唱部	山本 茂子
バレーボール部	小出 季依	科学部	矢出 史奈子
	東 正之		
	貴志 淳子		
バスケットボール部	有田 充治	学校外活動引率顧問 (市・県・近畿・全国中体連大会引率)	
	梅田まゆみ (前田 里彩)		
軟式野球部	下地 浩平	水泳	和田 あおい
	楠本 裕明		
ソフトテニス部	山本 翔	新体操	松下 加代
	沖殿 尚弘		
	山本 均	硬式テニス	成末 喜穂
陸上競技部	伊丹 大輔		
	西山 由紀		
サッカー一部	西上 隼人		
	辻本 雄祐		

()は、運動部活動外部指導者